

県内国公立大学における薬学部設置の意義と期待される役割(項目案)

1. 地域医療の向上への貢献

- (1) 薬剤師不足の解消
- (2) 県内における薬剤師の偏在の解消
- (3) 薬局、病院等で従事する薬剤師以外の地域医療を担う人材（保健所、地方衛生研究所等の保健衛生行政機関の職員、学校薬剤師等）の安定的な供給
- (4) 研修等の実施による地域医療体制の強化
- (5) 保健・医療分野の研究力向上

2. 地域活性化への貢献

- (1) 理系進学希望者の県外流出の抑制
- (2) (県外からの入学者を含む) 卒業生の定着による若年人口の増加
- (3) 公開講座等の生涯学習機会の増加
- (4) 新学部立地に伴う地域への経済効果（施設整備、学生・教職員の消費等）

3. 新たな産業の創出の可能性の拡大

- (1) 沖縄の様々な天然資源を活用した創薬等産業の発展
- (2) 大学等との連携による民間企業の研究開発力の向上

4. その他

- (1) 沖縄の地理的な優位性を活かしたグローバルな視野を持った人材の育成

●上記以外で「県内国公立大学薬学部設置に係る基本方針」に盛り込む内容

- (1) 薬学部設置の時期
- (2) 県内国公立大学における薬学部設置に向けた沖縄県による支援の考え方